

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	狭い空間での生活と、出来る事が段々減ってきている為、ストレスから認知の進行、下肢筋力の低下も心配される。 帰宅願望、精神的に不穏になれる時は、何もしていない時が多い。	開設1年経過し、利用者様、職員も施設の生活に慣れてきた為、利用者様の生活の質の向上を目指し、五感を刺激し、四季を感じられるように日常的に個々にあった外出を計画、生き生きとした生活の支援	①4月⇒お花見 ②5月⇒小学校子供相撲見学 ②6月⇒ドライブ ③9月⇒地域敬老会見学 * 随時天気の良い日は散歩・買い物外出	12ヵ月
2	26	介護計画担当者が家族様の要望、職員会議等で職員の意見を聞き計画を作成していた。健康等の抽象的なプランになっている。 職員全員が今の介護計画を把握していない事がある。	今回、居室担当を決めしっかりと利用者様の思いに気付き、本人様の目標を見つけ、担当と一緒に今必要なニーズ、出来る事を計画に挙げていきたい。	①居室担当を決める事で身の回りの事以外、利用者様の思い、要望に気付いてもらう ②担当と一緒に居室の付けをしなが、交流を図り、一緒に頑張れる目標を探す ③職員会議、随時他職員に報告・相談をする	6ヶ月
3	13	(職員を育てる) 一年が経ち設立当時から見ると、理念のもとケアの統一は出来てきていると思いますが、施設のレベルアップ質の高いケアをさせて頂く為、職員研修が必要	どの職員も利用者様・家族様・外の人へ同じ対応が出来る様にしたい。	①月1回の職員会議で施設内研修をしていく ②外部研修に参加出来るようにしていく ③日常業務の中でその都度指導をしていく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。